



10

Our Motoring Story

# My Car Report



UCGに携わる様々な人たちのプライベートカーライフを大公開。  
1台に長く愛情を注ぐ人、次々に買い換えてフィールの違いを味わう人。  
愛車との付き合い方は千差万別なれど、それぞれみんな楽しんでいるようです。

02 1989 Porsche 911 Carrera Clubsport

加納亨介／編集部

05 1967 VW Type II Westfalia

中嶋光貴／広告担当

10 1992 Lancia Thema 8.32

野田義彦／編集部

11 1992 Porsche 911 Turbo

中嶋光貴／広告担当

12 1995 Volkswagen Vanagon

野田義彦／編集部

13 1991 BMW 535i 10th Anniversary

加納亨介／編集部



02



10

1992 LANCIA THEMA 8.32

1992年式 ランチア テーマ 8.32  
走行距離：61,400km  
2006年12月購入(価格：178万円)

## またまた入院していました

すっかりご無沙汰してしまいました。6月は2週間ばかり入院していたもので……。その間に、新入りのVWヴァナゴンにレギュラー選手の座を奪われてしまい、最近ではベンチを

暖めていることが多くなった。とはいっても、郊外へ取材に行くときなどは、ガレージから引っ張り出しフェラーリV8を存分に堪能させてもらっている。オドメーターも少しずつ回り、購入(昨年の12月)から約3000kmを走った。年間5000kmのペースだから、8.32としては合格のラインをクリアしているのではないだろうか。

さて、6月の入院について報告しておこう。持病だったエンジンのストールが悪化したのだ。交差点などで、クラッチを切った場合にも火が落ちてしまう状態になっていた。トランスポート



ーのお世話になる前に工場入りを決めたくわけである。

まずは、アース不良を起こしていたエアコンのソレノイドバルブ、さらに経年劣化で異音が出ていたコンプレ

ッサーもリビルト品に換装した。つまり、エアコンが作動した場合の付加にエンジンが対応できていなかったわけだ。しかも、コンプレッサーにも問題があり、すでに異音が出ていた。念のため、エアフロー／スロットルボディ／フューエルデストリビューターなどのクリーニングも実施している。そして、エアコンのガスチャージを行ない修理完了。かかった経費は14万438円(税込み)だった。

担当メカニックによると、8.32はエアコン関連のパーツやエアクリナーの不具合によるエン

ジン・ストールがけっこう多いという。悪化するとアイドリングもしなくなるそうだ。

賞味期限がとっくの昔に切れていたタイヤも交換した。チョイスしたのは、ダンロップのLE MANS LM703。ご存じの方も多いと思うが、快適指向の一般的なタイヤだ。

いよいよ、8.32の苦手とする真夏がやってくる。しかも、今年は猛暑になる可能性が高いとか……。

Text:野田義彦/Photo:丸山博人  
取材協力=コレツィオーネ自由ヶ丘店  
Tel.03-5701-8088

